

国際農業ジャーナリスト連盟(IFAJ)

「Star Prize」写真部門への応募について

2022年12月末日

農政ジャーナリストの会 国際部

農政ジャーナリストの会は、優れた農業報道を顕彰する国際賞「Star Prize」への応募を支援しています。従来も当会が主催する農業ジャーナリスト賞の受賞作の中からふさわしい作品を選んで推薦してきましたが、今年からは新たに写真部門への応募を目指す考えです。

Star Prize は、国際農業ジャーナリスト連盟(IFAJ)が主催する表彰制度です。IFAJには、当会を含む世界各国の約60の農業ジャーナリスト団体が加盟し、共同取材や情報交換などさまざまな活動に取り組んでいます。その一環として、優れた農業ジャーナリズム作品を毎年表彰しているのが Star Prize です。

賞は①印刷②放送(ビデオ)③放送(音声)④デジタルメディア⑤写真一の5部門に分かれており、印刷や放送部門については、当会の農業ジャーナリズム賞受賞作を推薦したことがあります。写真は農業ジャーナリスト賞の対象外ですが、国内の農業ジャーナリストや報道機関に受賞の機会を提供すべきだとの声が高まり、応募を呼びかけることにしました。

将来的には国内の農業ジャーナリスト賞に写真部門を設けることも検討課題ですが、当面は Star Prize への応募作を国内から募り、当会で絞り込んだ上で IFAJ へ推薦するという形になります。写真作品については下記の要領で募集しますので、ぜひ前向きにご検討ください。

記

【対象作品】

以下の3分野で2022年1月1日から12月31日までに新聞や雑誌、インターネットメディアで発表された写真。各分野に1作品ずつ、合計で最大3作品の応募が可能です。

- ① 人物＝農業や農村で暮らす人々に焦点を当てた写真
- ② 生産＝作物、家畜、害虫、食品、飼料、燃料、繊維の生産技術や生産過程に焦点を当てた写真
- ③ 自然・景観・農村風景＝農村の植物、動物、景観、風景に焦点を当てた写真

【応募方法】

2023年1月20日までに、末尾のアドレスまで電子メールで送付してください。応募は無料です。複数分野に応募する場合は、1つずつ分けて、どの分野への応募かを記載して送付して下さい。写真はカラー、モノクロのどちらでも可ですが、データサイズは10MB以下をお願いします。日本語と英語(難しければ日本語のみでも可)で、写真のキャプション(説明文)をつけていただくとともに、発表日が確認できるよう写真が掲載された紙面のPDFファイルや、記事へのリンクなども添えて下さい。

当会で2月15日までに Star Prize への応募作を各分野1作品に絞り込んだ上、IFAJに提出します。結果については該当者(社)にご連絡するとともに、農政ジャーナリストの会のホームページで公表します。

【IFAJと Star Prize について】

IFAJのホームページと、写真部門の説明は以下の通りです。

<https://www.ifaj.org/>

<https://www.ifaj.org/contests-and-awards/ifaj-star-prize-photography/>

【応募・問い合わせ先】

info@jaja-net.org (農政ジャーナリストの会事務局)

以上